



広報 みまた

発行・編集 北諸郡三股町総務課 ☎52-1111 発行 4月20日 No. 266

町民憲章 (昭和39年1月4日制定)

わたくしどもは、歴史に輝き山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、ここに明るく豊かな、明日の町づくりのためにこの憲章を定めます。

- 1 常に新しい希望をもって郷土の開発につとめましょう。
- 1 教育を尊び青少年を健やかに育てましょう。
- 1 環境を清潔にし健康の増進につとめましょう。
- 1 生活を工夫しよりよい風習をつくりましょう。
- 1 力をあわせねばり強く住みよい町を築きましょう。

三股町の花 サツキ:鳥 ホオジロ:木 イチョウ

交通安全 今日笑顔でゆずりあい

広報みまた 4月号

おしらせ



無料法律相談所が開設されます

五月三日は「憲法記念日」です。この記念日行事として、左記のとおり無料法律相談所が開設されます。

記

日時 五月八日(金)
午前十時～午後三時

場所 都城市総合社会福祉センター

相談内容 金銭貸借、土地建物、相続、扶養、登記、その他の民事、家庭の問題等

今月の納税

軽自動車税 全期

固定資産税 1期

納期 4月30日

水防はみんなの手で

5月は水防月間です。水防は、恐ろしい水害から私たちの生命や財産を守る大切な役割を担っています。雨期を控え、水防の役割は益々

愛の献血



重要になってきますが、「水防の意義」について、みんなできっくり考えてみましょう。

○二月三日

(有)福永樹脂工業

(株)イトウソーイング 一〇〇名

臼井木工(株)

役場(来庁者含む) 八五名

偶倉株式会社 一二〇名

聖天株式会社

(株)宮崎ジデコ

愛の献血にご協力いただき、誠にありがとうございます。今後とも皆様の温かいご協力をよろしくお願いします。

電線にふれると危険です!!

子どもの健やかな成長を願う「鯉のぼり」は、大空に雄々と泳がせたいものです。

●鯉のぼりは、電線から十分に離れたところに立てて下さい。

●鯉のぼりの支柱を立てるとき、倒すときは電線に触れないよう注意して下さい。

●万一、鯉のぼりが電線や電柱に引っかけた場合は、危険ですから自分で取らずに、九州電力都城営業所へご連絡下さい。

九州電力(株)都城営業所

☎二三一三九一一



愛の「寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次の通りいただきました。故人のご冥福をお祈りいたします。と共、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。誠にありがとうございます。

平成四年三月一日から

平成四年三月三十一日まで

納入者	続柄	故人名	地区	金額
岩元 毅	父	磯助	仲町	五万円
上原アキエ	夫	勇	仲町	五万円
黒木 英俊	義母	富士子	前目	五万円
大村 ヒサ	夫	真	前目	三万円
山元 和夫	妻	克子	前目	二万円
荒武 エキ	妹	スエミ	早水町	二万円
瀬尾 冷子	夫	純一	寺社	三万円
朝倉ミツ子	夫	兼利	飯屋	二万円
黒木 和彦	父	静男	三原	三万円
中島ケサエ	夫	澄男	三原	二万円

一般寄付

(鴻雪会) 山之内鴻雪(節子) 三月二十日の舞踊チャリティーによる寄付 十万円

三股町の人口

平成4年4月1日現在

男 10,191人 出生 12人
 女 11,336人 死亡 11人
 計 21,527人 転入239人
 前月比 -59人 転出299人
 世帯数 7,113戸 (+21戸)

スポーツ少年団 宮村 剣道

団員数は、前年度より1名減少して8名。福元和吉さんと久保和徳さんの指導を受けながら、週4回の練習に励んでいます。

平成4年
/4月号

三月議会定例会

会期 3月9日～3月24日

三月九日に召集された平成四年第一回町議会定例会は、三月二十四日まで十六日間にわたって開かれ、新年度予算など三十一議案が可決成立しました。

定例会の初日、福永町長は施政方針演説を行い、平成四年度に臨む町政の方向と所信を明らかにしました。

この中で町長は、地方財政の厳しい現状に触れながら「町民の行政需要は年々増加しており、健全な行政運営を堅持するには全町民の自立自動の理解が必要」と町

政に対する支援を訴えました。

続いて、第三次町総合計画に基づいて平成四年度の予算編成に取り組んだことを明らかにし、「①住みよい生活環境の整備 ②生きがいある町民福祉の増進 ③農畜産業の振興 ④商工業の振興 ⑤教育文化の向上とスポーツ振興」の重点施策ごとに、新年度に予定している事業の概要などを説明しました。

また、「豊かで住みよい活力ある町づくりを進めるには、町民と行政が共通の認識に立ち一体にな



3月24日の本会議の模様

新年度予算や条例など三十一議案が可決成立

定例会には当初、平成四年度の一般会計予算案や特別会計予算案、条例案、国土利用計画関連の議案など二

十六議案を提案。各常任委員会で所管議案ごとに慎重な審議が行われた後、最終日の二十四日本会議で採決に付され、一般会計予算案については一部修正、その他の議案については原案どおり可決されました。

また、最終日には、追加議案としてテニスコート建設用地取得の議案や人事案件など五議案を提案、すべて原案どおり可決されました。



施政方針を述べる福永町長

可決成立した主な議案

○特別職などの給与（報酬）条例の一部を改正する条例

北諸県郡特別職報酬等審議会の答申に基づいて、町三役と教育長の給与、町議会議員と非常勤の特別職の職員（選挙管理委員会委員、監査委員、教育委員会委員、農業委員会委員など）、及び消防団員の報酬が引き上げられました。

○使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例

町立病院の発行する健康診断書や身体検査書、死亡診断書、各種証明書などの文書手数料について、四月一日から消費税三パーセントを徴収することになりました。

○農業集落排水施設の設置及び管理に関する条例

近年、農業用排水の汚濁が進み、悪臭の発生など農業生産活動や農村の生活環境に大きな悪影響を与えています。

このため、この条例に基づいて農業集落のし尿や生活雑排水などの汚水処理する施設を整備し、農業用排水の水質保全を図っていくことになりました。

○国民健康保険条例の一部を改正する条例

被保険者が出産したときに支給される助産費が、「十三万円」から「二十四万円」に引き上げられました。

○職員の育児休業等に関する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律が四月一日から施行されたことに伴い、本町においても職員の福祉増進と行政の円滑な運営を

図るため、この条例が定められました。

○第二次国土利用計画（三股町計画）の決定

国土利用計画法第八条の規定に基づいて、国土（町土）の適正かつ均衡ある利用を図るため、平成十二年を目標年次とする土地利用の長期計画が定められました。

また、最終日には、追加議案としてテニスコート建設用地取得の議案や人事案件など五議案を提案、すべて原案どおり可決されました。

○平成四年度国民健康保険特別会計事業勘定予算

歳入歳出予算の総額が歳入歳出それぞれ十三億一千四百九十九万二千円と定められました。

教育長に 隈元次也氏

桑畑徳次郎氏の勇退に伴い、空席となっていた教育長に隈元次也氏（六十一歳、都城市千町）が選任されました。



隈元次也氏 (61)

教育委員に 内村初美氏

教育委員の瀬尾昭兵氏が任期途中で退任されたため、その後任に内村初美氏（六十九歳、植木）が選任されました。



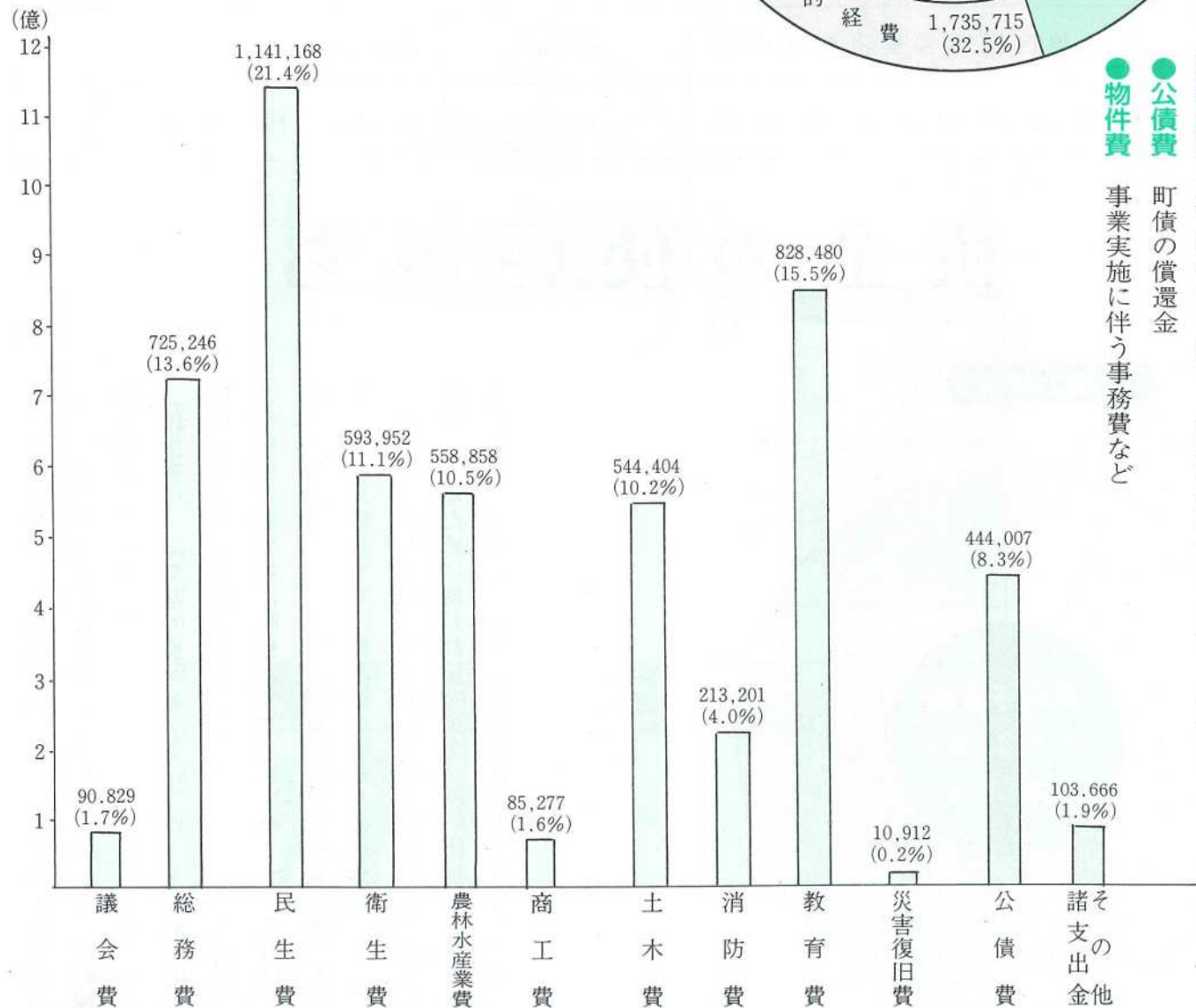
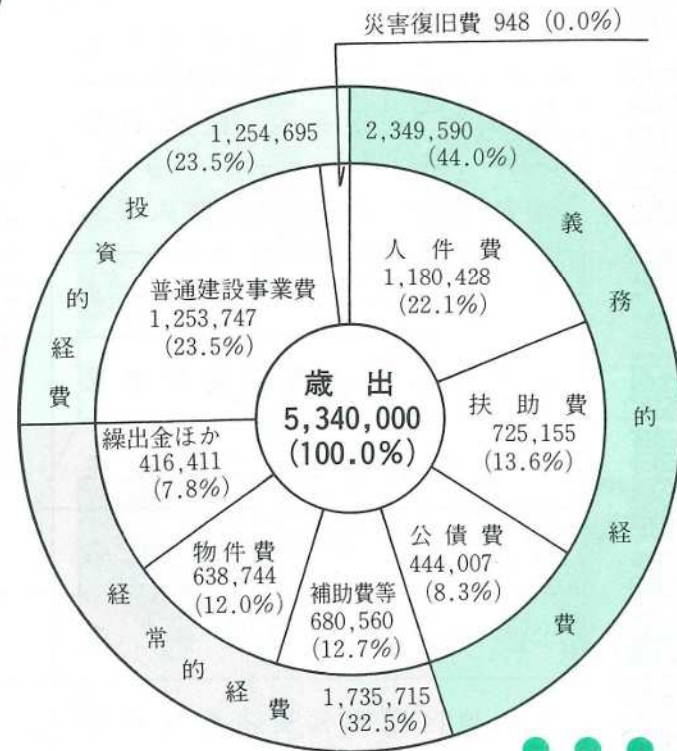
内村初美氏 (69)

内村氏は、現在の九州工業大学機械工学科卒業。兵役を経て昭和二十年国鉄に就職され、熊本鉄道管理局運転部長や新幹線総局博多総合車両部長などを歴任。昭和五十一年JR九州の発足当初から昭和六十二年に退社されるまで鹿兒島支店長として活躍されました。

平成4年度一般会計予算（歳出の部）

歳出予算額の目的別予算額は、棒グラフが示すように民生費、教育費、総務費、衛生費、農林水産業費の順となっており、経費別内訳においては、円グラフが示すように、義務的経費 2,349,590千円（44.0%）、經常的経費 1,735,715千円（32.5%）、投資的経費 1,254,695千円（23.5%）となっています。

（単位：千円）



※字句説明
 ● 扶助費 児童の保育や教育、生活困窮者などに対する給付金
 ● 公債費 町債の償還金
 ● 物件費 事業実施に伴う事務費など

新年度予算は53億4,000万円

平成4年度一般会計予算（歳入の部）

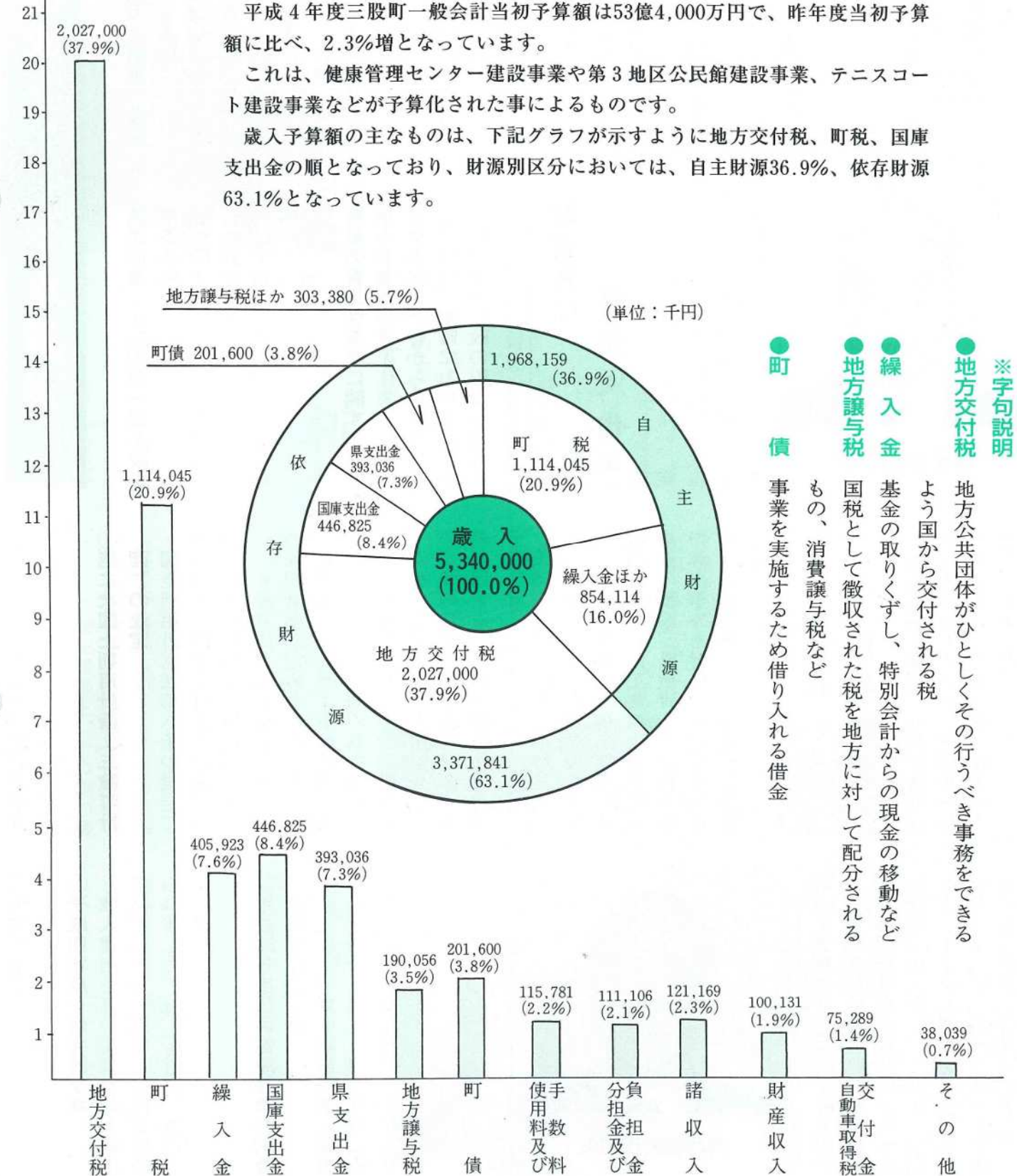
平成4年度三股町一般会計当初予算額は53億4,000万円で、昨年度当初予算額に比べ、2.3%増となっています。

これは、健康管理センター建設事業や第3地区公民館建設事業、テニスコート建設事業などが予算化された事によるものです。

歳入予算額の主なものは、下記グラフが示すように地方交付税、町税、国庫支出金の順となっており、財源別区分においては、自主財源36.9%、依存財源63.1%となっています。

（億）

（単位：千円）



※字句説明
 ● 地方交付税 地方公共団体がひとしくその行うべき事務をできるように国から交付される税
 ● 線入金 基金の取りくずし、特別会計からの現金の移動など
 ● 地方譲与税 国税として徴収された税を地方に対して配分されるもの、消費譲与税など
 ● 町債 事業を実施するため借り入れる借金



教育費 8,375 (16.3%)



衛生費 6,885 (13.4%)



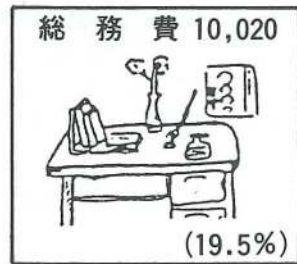
民生費 6,474 (12.6%)



土木費 3,340 (6.5%)



農林水産業費 6,320 (12.3%)



総務費 10,020 (19.5%)



公債費 4,933 (9.6%)

町税1人当たりの額は、平成4年3月1日の住民基本台帳人口を基に算出したものです。(21,681人)

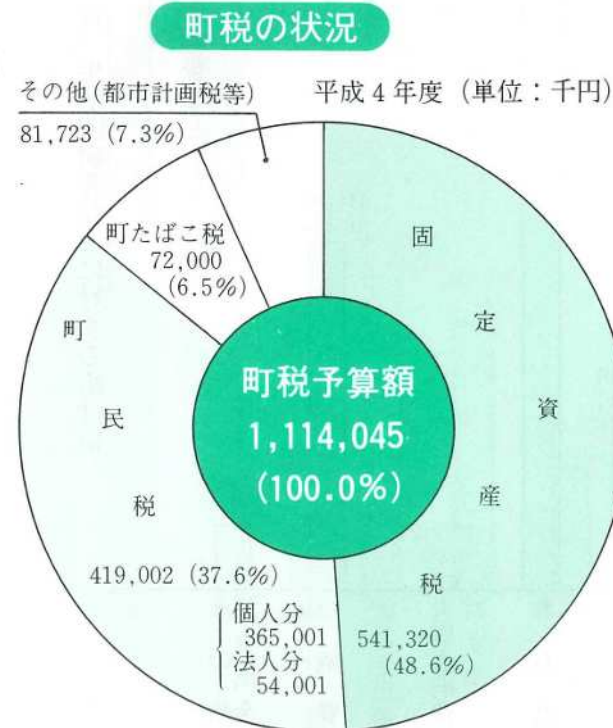


消防費その他 5,036 (9.8%)

平成4年度主要事業実施計画

事業名	事業費(千円)	事業内容
健康管理センター建設事業	239,300	鉄筋コンクリート2階建 1,041㎡
第3地区公民館建設事業	98,502	鉄筋コンクリート平屋建 400㎡
教育用コンピューター購入事業	62,830	コンピューター61台(各小学校分)
テニスコート建設事業	112,497	コート4面、照明施設6基
島津紅茶園切寄線舗装事業	40,000	舗装L=500m
勝岡蓼池線道路改良事業	40,000	改良、舗装 L=100m
防災行政無線整備事業	28,053	固定系改修ほか
公園整備事業	45,854	上米公園及び一町田公園
蓼池地区団体営農道整備事業	28,280	農道舗装 L=1,530m
児童館屋根ふき替事業	15,096	樺山及び山王原児童館

税金の使いみち



皆さんが納めている税金は、どのように使われているか……町民税や固定資産税などの町税について、その使途を分類してみました。

民生費は、国や県の補助金が多いため、予算額に比べ町税の充当される額は少なくなっています。また、逆に、公債費の大部分には町税が充当されています。これは、学校や道路などの公共施設整備に借り入れた資金の返済で、実際に建設事業に使われた町税といえます。

このように税金は、皆さんの生活をより豊かに暮らすやすくするために使われています。税の仕組みや使いみちを正しく理解し、納税の大切さを考えてみましょう。

あがな 贖いの日々

「主文、被告を懲役一年に処す。被告は……」

あとは、もう何も聞こえませんでした。目の前が真っ暗になり、体から力が抜けていきました。

上京の両親を

迎えの途中で

私が事故を起こしたのは、平成元年10月23日の午後5時15分ころでした。

その日は会社も休みで、新築したばかりの我が家を、九州の両親がはるばる見に来るといので、幼い子供3人をワゴン車に乗せ、最寄りの駅まで迎えに行く途中でした。

朝からもてなしの準備をし、子供達は、おじいちゃん、おばあちゃんに逢えるというので、大喜びでしゃいであり、私も早く迎えに行つてあげようと、気持ちがあせっていました。

片側一車線の幅3mの道路を、時速40km程度のスピードで走っていた前方の乗用車が小さな信号機のない交差点にさしかかった時、急にブレーキをかけ、すぐに方向

指示器を出し右折しようとした。この思い出したように右折する車との衝突をさけるため、私はブレーキを踏み、その車の左側へまわりこんで前へ出ようとした。

「危ない車だなあ」とムツとした気持ちで、にらみつけながらアクセルを踏んでいました。目を前方へ向けようとした瞬間、車の左側にショックを感じ、何か白い物が流れたような気がしました。通りすぎた後、思わずルームミラーで後方を見ました

が、目にはいつたのは、後方からくる車のライトだけでした。私は動転した気持ちの中で「何にぶつかったんだろう。まさか人である筈がない」と祈りながら、子供達の「早く迎えに行かないよ、おばあちゃん達が待ってるよ」の声を聞き、気づいた時にはそのまま駅に向かって走っていました。「しまった。ぶつかった物を確

償い切れないあの一瞬

35歳 会社員

被害者のご遺族は示談に応じていただいたうえ、殺人者である私に温かい心遣いをいただきました。

市原刑務所で

反省と償いの日々

今、私は、この市原刑務所で深

認しなければ」と思いましたが、いつの間にか駅につき、両親を乗せたあとは、もう不安はつのも一方でしたが、何もできませんでした。

62歳の女性を

ひき逃げ

ニュースで62歳の自転車に乗った女性が、ひき逃げされ死亡したと知ったのは、午後11時を過ぎていました。

私の起こした事故と直感し、寝ていた妻や両親を起し、頭の中で思いつく事を話して警察へ出頭しました。

人の尊い命を奪った私に、その日以降、生活はありません。

自分なりに順風満帆と思っていた人生も大きく変わり、永年勤めた職場も追われることになり、一生暗い影を引きずって行くことになりました。

被害者のご遺族は示談に応じていただいたうえ、殺人者である私に温かい心遣いをいただきました。

被害者のご遺族は示談に応じていただいたうえ、殺人者である私に温かい心遣いをいただきました。



写真は本文とは関係ありません

(東京交通安全協会発行「青いシグナル」より)



だより (第65号)

幼児教室

ぶどうの会出演

全町の保育園長児を招待

三月十三日(金)10時より

全町の年長児(四月に新一年生)を招待して、中央公民館二階の広間で、読みきかせ(アイウエオおばけだぞう)紙芝居(お城ドーナツと町ドーナツ)歌(小さな庭・一年生になったら)人形劇(手ぶくろ)など、ぶどうの会のお母さん方が、一しよけんめいに演じました。特に、最後の人形劇は、実際に大人と子どもが、演じる場面もあって、みんな大喜びでした。できたら、毎年「幼児教室」は続けたいと思っています。

活動報告

ぶどうの会

第二回生涯学習推進大会

堂領敦子さん

ぶどうの会は、水曜日ごとに、「読みきかせ」を中心に活発な活動を続けていますが、三月一日の当大会で、教育委員会の依頼を受け活動報告を行いました。「読みきかせ」を続けていくことよって、子や親がどのように変わり成長していったかという内

講演会

いきいき読書会主催

(旧母親読書会)

三月十六日(月) 午後七時から講演会を開きました。

演題は、幸せをつかむ人生

講師は、モラロジー研究所

本園秀三氏

坂元耕三氏

幸せな人生、楽しい家庭を築くには、各人の心がけと行いが最も大切で、そこに原点がある、という主旨でした。雨天にもかかわらず、約五〇人の参加があり、感銘の深い講演でした。講演の前に「ころ」という題名の映画を見ましたが、老人と家族の在り方を扱った内容で心打つものがありました。

五月の図書館

休館日(図書整理日 1日)(月曜日 11・25日)(第三日曜日 17日)(憲法記念日 3日)(国民の休日 4日)(こどもの日 5日)

こどもの読書週間

五月一日~十四日

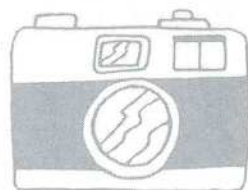
◎今年度もよろしくお申し込みす。来館をお待ちしています。

新刊図書のお知らせ

町立図書館では、次の図書を手しました。ぜひ、ご利用ください。

書名	著者名
【一般向】	
銀座のカラス	椎名 誠
赤い楯 上・下	広瀬 隆
騙し屋	
フレデリック・フォーサイス	林 望
イギリスはおいしい	
戦後体験の発掘	
安田常雄・天野正子	堀屋 太一
日本とは何か	広瀬 弘忠
酸性化する地球	島津 愛介
敗け組甲子園	
いのちの海	
木崎さと子・中村 桂子	
世界の未来は日本らしい	日下 公人
まだ科学が解けない疑問	
ジュリア・ライ、ダヴィッド・	サヴォルト
孤独を生きる	瀬戸内寂聴
【小・中学生向】	
おちやめなふたご、クレア学院物語	エニド・ブライトン
ちびねこトムの大冒険	飯野 真澄
すみれ探偵団消えた名画を追え	かすみ修三
○点をとった日に読む本	
現代児童文学研究会	
デイゴの花かけ	赤座 憲久
銀の馬車	
キャロル・S・アドラー	
一年と一日 ウィリアム・メイン	丘 修三
ぼくのお姉さん	野口すみ子
おとうさんの伝記	
向こう横町のおいなりさん	長崎源之助
十三湖のぼば	鈴木喜代春
【幼児向】	
ミカのおしぎながぐつ	宇野 克彦
一円電車できたほらちゃん	藤田 千津
かみしばい だれのいえかな?	高木あきこ
やどかりのひっこし	山脇 恭
わりこみこんすけ	
なかせよしを	浜田 広介
ないた赤おに	
よしのは鳥	浜田 広介
しろいはんかち	竹下 文子
ねずみのクーはしつぽがながい	神沢 利子
おたんじょうびのおくりもの	村山 桂子

町の話題



車イスのまま乗れます

リハビリ教室 送迎車

車イス利用者が気軽にリハビリ教室に参加できるようにと、町環境保健課はこのほど、車イスに座ったまま乗車できる送迎車を購入しました。送迎車は、排気量二千CCのボンゴ型で、購入価格は三百二十万円。後部に電動式のリフトが付



手紙をいっぱい出してね 老人ホームに郵便ポスト

待望の郵便ポストが、このほど老人ホーム清流園(谷山博園長、入居者四十八名)の正門前に設置され、入居者を喜ばせています。ポストは利用の多いところに設置されるのが普通。入居者の福祉



向上につながればと三股郵便局が九州郵政局に上申、実現したものの、ポストのサイズは縦五十五センチ、横三十センチ、奥行四十センチの郵便差出箱九号型。三月二十五日に行われた使用開

転入教職員34名が着任

新任校に胸ふくらませ

四月一日付けで町内の小中学校に着任された教職員の着任式が、四月六日、午後三時から役場大会議室で行われました。今年度の教職員転入者は新規採用者五名を含む三十四名。着任式には転入者のほか、福永町長や高畑議長、教育委員、学校長など教育関係者約五十名が出席しました。式では、学校ごとに転入者の紹介が行われた後、福永町長が「地域とのふれあいがあつてこそ教育の効果も上がります。教育の現場から町づくりにも力を貸して欲しい。」と歓迎の言葉。転入者を代表して、三股西小学校の今村明生



校長が「県下に誇る文教の町三股町の学校に着任し、とても光栄です。子供たちの教育向上はもちろん、町づくりにも協力したい。」と抱負を述べました。

役場に新しい風

新規職員6名を採用



町は本年度、厳しい採用試験を突破した六名を職員として採用、その辞令交付式を四月一日行いました。式では、一人ひとりに辞令が交

付された後、新規職員が「私は…全体の奉仕者として誠実かつ、公正に職務を執行することを誓います。」と宣誓。福永町長が「今日の感激を忘れず、町民に親しまれる職員になるよう職務に励んで下さい。」と訓示しました。新規職員六名は終始やや緊張気味でしたが、それでも節々に地方公務員としての自負と職務に対する熱意がうかがえました。役場に新風を吹き込んでくれることでしょう。

役場の人事異動

(四月一日・新職務のみ)

- 【課長級】▽町民福祉課長・栗畑一道▽環境保健課長・竹田良彦▽農業委員会事務局長・財部一男▽税務課長・清永一夫▽給食センター所長・宮里勇美▽会計課長・外園純一▽町民室専門員・大久保義直▽農林振興課専門員・松田松男▽社会教育課専門員・川野道治▽同・財部伍夫【課長補佐】▽町民福祉課課長補佐・松山義弘▽畜産課課長補佐・小野哲▽耕地課課長補佐・溝口良信【係長以下】▽企画調整課商工観光係長・木佐貫辰生▽同調査統計係長・下石康博▽都市計画課公園管理係長・下沖



田浦 弘子(19歳) 町立病院医事係



永山 弓子(28歳) 建設課建築係



永吉由貴夫(19歳) 耕地課 耕地係



天神 俊博(28歳) 農林振興課 農政係

- 常美▽建設課土木係長・大坪和正▽保健体育課保健体育係長・神宮司学▽環境保健課環境保全係長・二宮利博▽耕地課耕地係長・田上孝行▽町民福祉課国民年金係・清永禮子▽同福祉係・久保田理▽同戸籍住民係・永山広美▽税務課住民税係・黒木博視▽総務課秘書広報係・田島ヨ子▽同行政係・坂元いわ子▽税務課固定資産税係・今村剛▽同・南畑伸一郎▽同住民税係・米村明彦▽環境保健課環境保全係・丸山浩一郎▽農林振興課農林振興係・兒玉秀二▽耕地課地籍係・山領日登志▽同・永吉美子▽建設課土木係・上原雅彦▽議会議事事務局・西村尚彦▽社会教育課・山元道弥



下西 志浩(23歳) 町民福祉課 戸籍住民係



有川 順一(27歳) 税務課 納税管理係